

目標 最頻値や階級値を知り、資料の傾向を読みとろう。

教科書 P.210～211

◆どのサイズが多い？

ある中学校の1年生男子24人の運動ぐつのサイズ (cm) を調べると、次のようでした。

25, 24, 24, 25, 26, 26, 27, 25,
24, 25, 24, 23, 25, 25, 26, 25,
26, 25, 25, 26, 24, 23, 25, 26

どのサイズの生徒がいちばん多いでしょうか？

資料の値の中で、もっとも多く現れる値を

最頻値 または **モード** という。

サイズ (cm)	
23	1
24	4
25	6
26	4
27	1

数えに資料は斜線で消すと漏れることが少なくなるよ。

問4 あるクラスで、大なわとびを20回おこなったところ、跳んだ回数は、次のようになりました。

この20回の記録の最頻値を求めなさい。

～下の表を利用して良い～

15, 11, 14, 17, 20, 8, 11, 6, 14, 8,
10, 12, 16, 18, 14, 10, 14, 8, 6, 14

跳んだ回数 (回)	
6	2
8	3
10	2
11	2
12	1
14	5
15	1
16	1
17	1
18	1
20	1

※水泳の記録のように細かく計測すると、同じ値が少なくなる場合がある。

そうした資料では、

度数分布表 に整理して考えます。

◆度数分布表では正確な値はわからない

⇒そこで使用するのが

各階級の真中の値 **階級値**

度数分布表では、上の **階級値** を最頻値として考えます！

問5 下の度数分布表で、下の空欄を埋めなさい。

また、A 選手、B 選手の記録の最頻値を答えなさい。

自由形の記録

A 選手の最頻値

55.75 秒

☆合計の個数が資料の個数と合っているか確認しよう。

B 選手の最頻値

56.25 秒

階級(秒)	階級値(秒)	A 選手 度数(回)	B 選手 度数(回)
53.00 ～ 53.50	53.25	0	1
53.50 ～ 54.00	53.75	0	0
54.00 ～ 54.50	54.25	1	1
54.50 ～ 55.00	54.75	2	2
55.00 ～ 55.50	55.25	3	2
55.50 ～ 56.00	55.75	7	3
56.00 ～ 56.50	56.25	4	6
56.50 ～ 57.00	56.75	2	4
57.00 ～ 57.50	57.25	1	1
計		20	20

◆みんなで話し合ってみよう

これまでに調べたことから、あなたなら A 選手、B 選手のどちらを出場選手にしますか？

☆ 今までに学習してきたことをもとにして
自分なりの結論を出しましょう。

例) 平均値を比べると A 選手が 55.849 秒
B 選手が 55.884 秒なので A 選手を選ぶ。